



第14回

再生医療の実用化に関する ニーズ発表会 (参加無料)

●日時:平成 25年 10月 11日(金) 14:00 ~ 17:00

●会場:神戸臨床研究情報センター(TRI) 第2・3研修室

●主催:公益財団法人 先端医療振興財団

●プログラム:

14:00-14:10 挨拶 京都大学 再生医科学研究所 所長 岩田 博夫 先生

14:10-14:25 講演① 「再生医療を支援する培養容器・培養システムの開発」
東洋製罐グループホールディングス(株)
総合研究所 戸谷 貴彦 先生

14:25-15:10 講演② 「足場素材を用いた軟骨再生医療の新展開」
東京大学大学院 医学系研究科
軟骨・骨再生医療寄付講座 (富士ソフト)
特任准教授 星 和人 先生

15:10-15:55 講演③ 「歯を支える骨と歯ぐきの再生
-歯周組織再生療法の最前線-」
大阪大学大学院 歯学研究科
歯周病分子病態学 教授
大阪大学 歯学部附属病院
副病院長 村上 伸也 先生

15:55-17:00 講演者との個別懇談

●お申込: 下記いずれかの方法にて、(公財)先端医療振興財団・岡 までお申し込みください。

①メール: t-oka@fbri.org ②FAX: 078-306-0752

③電話: 078-306-0719

後援:神戸市、NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議
関西ティッシュエンジニアリングイニシアチブ

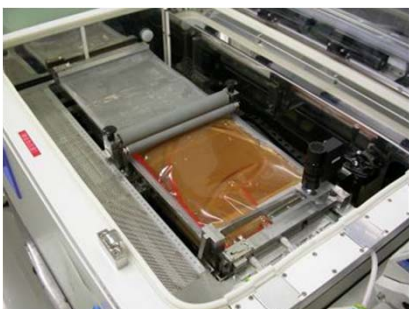
※本セミナーは、地域企業立地促進等事業費補助金(近畿経済産業局)を活用して実施するものです。

Introduction 2

再生医療を支援する 培養容器・培養システムの開発

東洋製罐グループホールディングス(株)
総合研究所 戸谷 貴彦 先生

東洋製罐グループではこれまで缶やペットボトル、レトルトパウチに代表される包装容器分野で培ってきたプラスチック容器成形技術・材料開発技術・ガス組成制御技術・機械設計技術を駆使し、主にリンパ球の培養に好適な培養バッグ・自動培養システムを開発してきました。本セミナーでは、これらの開発品と弊社の周辺技術についてご紹介します。



1

歯を支える骨と歯ぐきの再生 -歯周組織再生療法の最前線-

大阪大学大学院 歯学研究科 歯周病分子病態学 教授
大阪大学 歯学部附属病院
副病院長 村上 伸也 先生

歯周病は、口腔内の細菌が原因となって歯の支持組織(歯周組織)が慢性炎症的に破壊されていく疾患であり、成人の8割以上が罹患している。今回は、歯周病により失われた歯周組織の再生を目指した新規治療法の開発の現状をお話しさせていただくと共に、歯科臨床の場にもどのようなニーズがあるのかについて、意見交換をさせていただきたい。

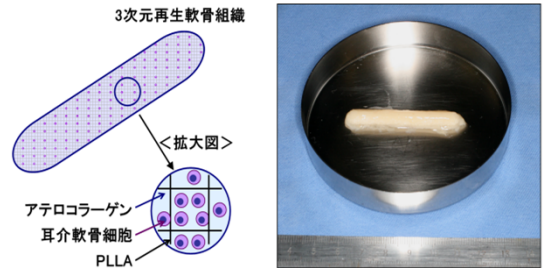


足場素材を用いた 軟骨再生医療の新展開

東京大学大学院 医学系研究科
軟骨・骨再生医療寄付講座(富士ソフト)
特任准教授 星 和人 先生

これまでの軟骨再生医療は、限局的な関節欠損を修復する医療として、臨床応用が進められてきました。私たちは足場素材を導入することにより、大型な再生軟骨組織を実現してきました。本講演では、変形性関節症や顔面の形態異常のような、より大きな軟骨欠損に使用することを目的とした3次元再生軟骨の研究開発を紹介します。

足場素材を用いた3次元再生軟骨組織



第14回

再生医療の実用化に関するニーズ発表会 参加申込書



平成25年10月11日(金) 14:00 ~

参加申込

送付先 (FAX) : **078 - 306 - 0752**

お名前

貴社名

ご所属

お電話

E-mail

アクセス



○三宮から (約 12 分)

ポータライナー「三宮」駅から
「神戸空港行き」に乗車し、
「医療センター前」駅で下車、
改札を出て右手 (東側) すぐ

○神戸空港から (約 6 分)

ポータライナー「神戸空港」駅から
「三宮方面行き」に乗車し、
「医療センター」駅で下車、
改札を出て右手 (東側) すぐ

お問い合わせ

公益財団法人 先端医療振興財団
クラスター推進センター (担当:岡)

TEL: 078-306-0719

FAX: 078-306-0752

E-mail: t-oka@fbri.org